

Triennale School

トリエンナーレ スクール

モデレーター:

会田大也

「あいちトリエンナーレ2019」キュレーター
(ラーニング)

定員:

70名(原則:1部のみ参加 35名 / 1部・2部
両方参加 35名)

参加費:

無料(要事前申込・先着順)

主催:

あいちトリエンナーレ実行委員会

vol.15

2019

4.21

SUN

14:00

16:00

『がんと共に歩む力を
～マギーズ東京の
試み～』

ゲスト:

秋山正子

認定NPO法人マギーズ東京 センター長

会場:

アートラボあいち

vol.16

2019

5.19

SUN

14:00

17:00

『創造と共生の場:
美術館から保育園へ』

ゲスト:

長尾朋子

やまのこ保育園home 園長/
Spiber株式会社

会場:

アートラボあいち

vol.17

2019

6.16

SUN

14:00

16:00

『演劇を1000倍楽しむ
方法』

ゲスト:

相馬千秋

「あいちトリエンナーレ2019」
キュレーター(パフォーミングアーツ)

会場:

豊田中央図書館
6階多目的ホール

情の時代



あいち
トリエンナーレ
2019

AICHI TRIENNALE 2019
Taming V'Our Passion

Triennale School

トリエンナーレスクール

トリエンナーレスクールでは「あいちトリエンナーレ2019」の開催に向けて、多方面で活躍するアーティストや専門家をゲストに迎え、様々な視点から切り込むことで、考え方、学び方を発見していきます。

1部のレクチャーと2部のディスカッションから構成され、今日的なテーマと、アートの創造性を組み合わせ、「クリエイティブな発想」を身近に感じられるプログラムです。

🕒 プログラム内容 <small>※時間の構成についてはおおよその目安になります。 <small>※()内は第16回について</small></small>	14:00	(15:30) 15:00	(17:00) 16:00
	🕒 レクチャー 60分 (90分)	休憩	🕒 ディスカッション 45分 (75分)

第15回 **15** がんと共に歩む力を ～マギーズ東京の試み～

ゲスト: **秋山正子**
認定NPO法人マギーズ東京センター長

がんに影響をうけた人々が立ち寄り、自分の力で歩いていける英国発祥の「マギーズセンター」を、日本で初めて設立した秋山正子さんに、「人生の幸福」、「人との繋がり」、「福祉と環境」といった観点からコミュニティのあり方について伺います。 ※第12回トリエンナーレスクールはゲストが変更となったため第15回に振り替え実施します。

日時: 2019年4月21日(日) 14:00～16:00
会場: アートラボあいち

AKIYAMA
MASAKO



あきやま まさこ ● 秋田県生まれ。聖路加看護大学卒業。実姉の末期がんの看取りを経験時に、在宅ホスピスケアに出会い1992年から東京都新宿区にて訪問看護を開始。イギリスのマギーズセンターに出会い、がん患者と家族のための新しい相談支援の形として、2016年10月東京都江東区豊洲にマギーズ東京をオープン。2011年高齢化の進む団地に「暮らしの保健室」を開設。住民の健康や介護に関する相談に応じ、地域医療連携にも関与している。

受付開始: 2019年3月27日(水) 正午

第16回 **16** 創造と共生の場: 美術館から保育園へ

ゲスト: **長尾朋子**
やまのこ保育園home 園長/
Spiber株式会社

アートや表現に関わった時期を経て、現在はバイオベンチャー企業が運営する保育園長というキャリアを歩む長尾朋子さん。保育園内での話し合いの末、たどり着いたコンセプト「問い続ける」は、アーティストがしばしば掲げる目標と通じるものがあります。今なぜそこにいるのか。活動とその背後の思想を伺います。

日時: 2019年5月19日(日) 14:00～17:00
会場: アートラボあいち

NAGAO
TOMOKO



ながお ともこ ● 神奈川県生まれ。東京学芸大学大学院教育学研究科修了。幼少期より身体を通じて日常と芸術との関わりを考えるパフォーマンス実践を行う。美術館や文化施設でのアウトリーチ、ワークショップの企画運営を経て、2013年より5年間東京藝術大学特任助手として社会連携事業「Museum Start あいうえの」プログラムオフィサー。2018年よりSpiber株式会社が運営する「やまのこ保育園home」園長として社会の力で子どもを育てる環境創りに取り組む。

受付開始: 2019年3月27日(水) 正午

第17回 **17** 演劇を 1000倍楽しむ方法

ゲスト: **相馬千秋**
「あいちトリエンナーレ2019」キュレーター
(パフォーミングアーツ)

人類はなぜ、どのように「演劇」や「劇場」を発明し、集団の営みとして楽しんできたのでしょうか。古代ギリシャ演劇や日本の伝統芸能、「あいちトリエンナーレ2019」で上演する演目などを例に、パフォーミングアーツを担当するキュレーターの相馬千秋が演劇の楽しみ方を共有します。

日時: 2019年6月16日(日) 14:00～16:00
会場: 豊田市中央図書館 6階多目的ホール

SOMA
CHIAKI



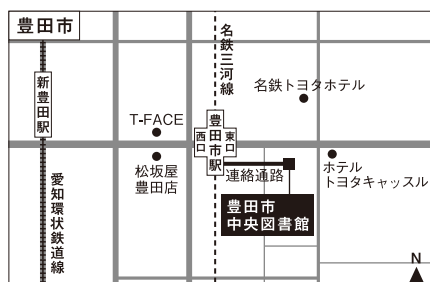
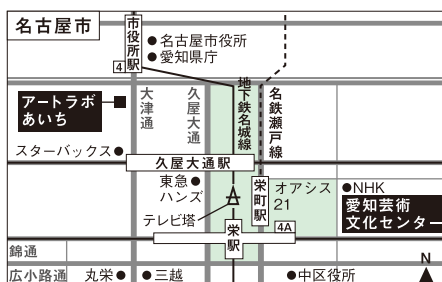
そうま ちあき ● 東京都在住。NPO法人芸術公社代表理事/アートプロデューサー、国際舞台芸術祭「フェスティバル/トーキョー」初代プログラム・ディレクター、文化庁文化審議会文化政策部会委員などを経て、2014年NPO法人芸術公社を設立、代表理事に就任。2015年フランス共和国芸術文化勲章シュヴァリエ受章。2016年より立教大学特任准教授。2017年より「シアター commons」実行委員長兼ディレクターを務めるなど、演劇と美術を横断する企画を国内外で多数手掛けている。

受付開始: 2019年4月17日(水) 正午

参加費: **無料(要事前申込・先着順)** 締切: 定員に達し次第、申し込みを締め切ります。

申込方法: あいちトリエンナーレ公式Webサイト イベント申込フォーム内 (<http://aichitriennale.jp/event/index.html>) よりお申込みください。

※申込み1件につき1名のみといたします。 ※各回それぞれ申込みが必要です。 ※1部(レクチャー)のみの申込みは可能ですが、2部(ディスカッション)に参加を希望される方は、1部・2部両方参加で申込みください。(2部のみの申込みはできません。) ※申込みは、1部/1部・2部共に先着順とさせていただきます。 ※参加の可否は、後日事務局よりご連絡いたします。 ※ゲスト及び内容は、一部変更となる可能性があります。 ※各施設へのお問い合わせはご遠慮ください。



アクセス:

■ アートラボあいち

名古屋市中区丸の内3-4-13 愛知県庁大津橋分室

- 地下鉄名城線「市役所」駅下車、4番出口から南へ徒歩5分
- 地下鉄桜通線・名城線「久屋大通」駅下車、1番出口から北へ徒歩8分

■ 豊田市中央図書館

愛知県豊田市西町1-200 豊田参合館内

- 名鉄「豊田市」駅下車、東口から徒歩2分
- 愛知環状鉄道「新豊田駅」下車、東口から徒歩5分

問い合わせ先:

あいちトリエンナーレ実行委員会事務局
〒461-8525 名古屋市中区東桜1-13-2 愛知芸術文化センター6階
TEL 052-971-6127 FAX 052-971-6115
<http://aichitriennale.jp>

あいちトリエンナーレは3年ごとに開催する国際芸術祭です。

あいちトリエンナーレ2019

芸術監督: 津田大介
テーマ: 情の時代 Taming Y/Our Passion
会期: 2019年8月1日(木)～10月14日(月・祝) [75日間]

